

天溪 2012年 「紅葉のカナディアンロッキー 9日間」

第2部

旅の後半はツアーのメイン、スコキーバレーとマーリンメドウのハイキング。パッカーズパスを登ってスコキーレイクに下り始めたその時に雪渓脇を動く物体が数点。羽根が半分白くなったターミガン（雷鳥）が9羽。見た目は日本の雷鳥そっくりですが一寸小ぶり。人を恐れず結構近寄って来ますが、時として羽ばたき舞い上がります。



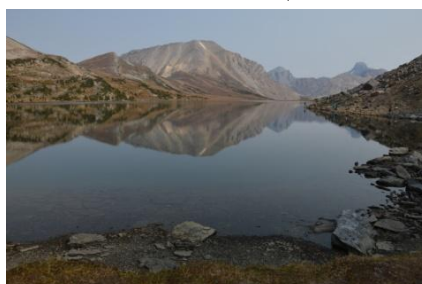
(雷鳥・ターミガン 9/23日)

○スコキーへ

昨年は雪中の、今年は20度を超すポカポカ陽気のスコキーロッジ入り。この違いもカナディアンロッキーならではのでしょうか。今年のオーロラは11年振りの観賞好機とか。私も見たいのですが凄く時にはぐるぐるキャンディーの様に光線が天空に渦巻くとか。所で、ここは北緯51度、大物は望めずとも暗夜のロッジ脇で出現を期待しましたが、大ハズレ！



(パーカーズパス 9/23日)





○スコーク 2日目

今年のインディアンサマーの特徴の一つは午後になっても風が出ない事。何時もは細波で見る事の出来ない山や紅葉がリフレクションとなって鮮やかに湖面に映りました。余りに素晴らしいコンディションにマーリンリッジ登頂を狙って見ましたが残念ながら時間切れで途棄。とは言え、快晴の秋空のもとリッチなメドウハイキングをして来ました。



(マーリンレイク 9/24日)



○スコーク 3日目

写真が無いのは下山日に限って朝から雨でシャッターチャンスナシ。これでインディアンサマーは終了と思たら何故か翌日は快晴に。実は終わったのは私達が帰国後の9月29日の様でした。

天溪ツアーはこの後10月17日発「アンナプルナ・サーキット16日間」、そして今年最後は11月16日発「エベレスト街道11日間」と続きます。

記 天溪 赤沼